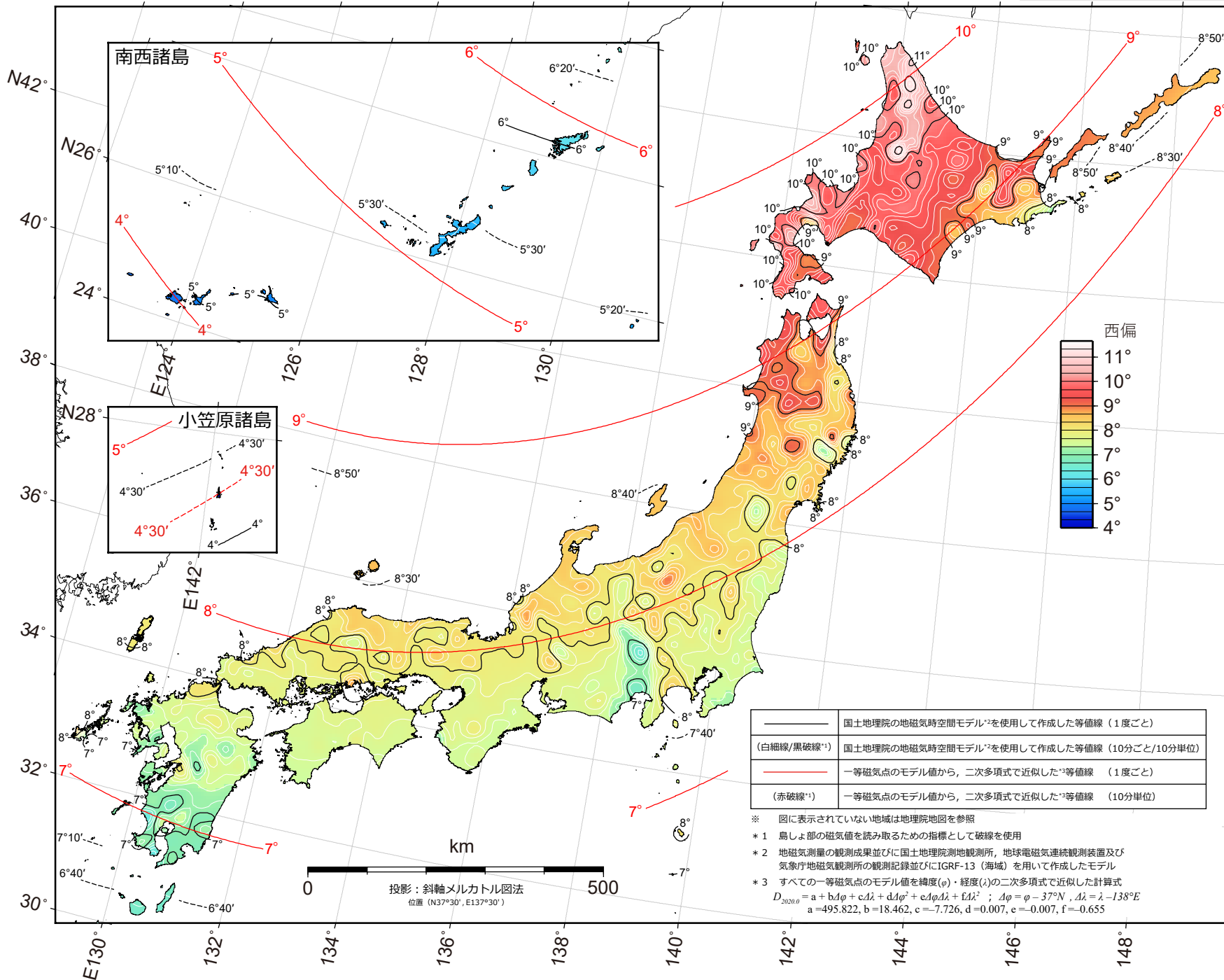


磁気図 (偏角) 2020.0年値



	国土地理院の地磁気時空間モデル ²⁾ を使用して作成した等値線 (1度ごと)
	(白細線/黒破線 ¹⁾) 国土地理院の地磁気時空間モデル ²⁾ を使用して作成した等値線 (10分ごと/10分単位)
	一等磁気点のモデル値から、二次多項式で近似した ³⁾ 等値線 (1度ごと)
	(赤破線 ¹⁾) 一等磁気点のモデル値から、二次多項式で近似した ³⁾ 等値線 (10分単位)

※ 図に表示されていない地域は地理院地図を参照
 * 1 島しょ部の磁気値を読み取るための指標として破線を使用
 * 2 地磁気測定の観測成果並びに国土地理院測地観測所、地球電磁気連続観測装置及び気象庁地磁気観測所の観測記録並びにIGRF-13 (海域) を用いて作成したモデル
 * 3 すべての一等磁気点のモデル値を緯度(ϕ)・経度(λ)の二次多項式で近似した計算式
 $D_{2020.0} = a + b\phi + c\lambda + d\phi^2 + e\phi\lambda + f\lambda^2$; $\Delta\phi = \phi - 37^\circ N$, $\Delta\lambda = \lambda - 138^\circ E$
 $a = 495.822, b = 18.462, c = -7.726, d = 0.007, e = -0.007, f = -0.655$